

令和３年度（令和２年度実施）宮城県公立学校教員採用候補者選考について

1 令和３年度（令和２年度実施）教員採用候補者選考の概要

(1) 第１次選考（予定）

- 実施日 令和２年７月１８日（土）
- 選考内容 筆記試験「教養」「専門」、適性検査

(2) 第２次選考（予定）

- 実施日 令和２年９月３日（木）、４日（金）、５日（土）、
１０日（木）、１１日（金）、１２日（土）
- 選考内容 面接Ⅰ、面接Ⅱ、集団討議、実技（１２日実施）

2 令和３年度（令和２年度実施）教員採用候補者選考の変更点

(1) 見直しの趣旨

- ・宮城県の教員として求められる資質・能力を有した志の高い人材の採用
- ・志願者の拡大と教職員及び常勤等の講師となる人材の確保

(2) 主な変更点（予定）

No	今年度実施	来年度実施
1	新規	宮城県元職特別選考の導入 →宮城県の公立学校で本務教員として３６月以上の勤務経験があり、出願時点で退職後１０年以内の方を対象 →１次試験の筆記試験（専門、教養）を免除する。
2	教職経験者特別選考の出願要件 →出願時以前３年間で、宮城県内・仙台市内の国公立学校で常勤講師等の経験が２４月以上ある者、かつ出願時に宮城県内・仙台市内の国公立学校で講師等として勤務している者	教職経験者特別選考の要件を拡大 →対象となる常勤講師等の経験を宮城県内・仙台市内以外にも拡大する。 →出願時以前３年間で国公立学校の常勤講師等の経験が <u>１２月以上</u> あり、出願時に <u>宮城県内の公立学校（仙台市以外）</u> で講師等として勤務している者を対象とした選考を新設する。
3	(令和３年度選考からの導入を予告) ①中・高「英語」出願者に資格所有の義務付け ②高校「地理歴史」又は「公民」の出願者に両方の免許状所有の義務付け	導入の当面延期 →①②のいずれも、周知が不十分と判断されることから、当面延期する。
4	①特別支援学校免許状所有者 ②小学校出願者における中・高「英語」免許状所有者、英語資格所有者 ③中・高「英語」出願者における英語資格所有者に加点する。	高校「地理歴史」又は「公民」出願者における両方の免許状所有者に対する加点制度を追加 →高校「地理歴史」出願者における「公民」の免許状所有者、あるいは高校「公民」出願者における「地理歴史」の免許状所有者に加点する制度を追加する。
5	第２次選考において、名簿登載にならなかった総合ランク「C」の受験者に、次年度の第１次選考筆記試験を免除する。	総合ランク「C」の受験者の優遇措置の拡充 →次年度の第１次選考筆記試験免除に加え、当該年度中にも必要に応じ追加合格・名簿登載を行う。
6	第２次選考の中・高「家庭」の実技試験 →試験日当日に食物（調理実習）、被服（被服製作）の題材提示	実技試験の見直し →食物（調理実習）・被服（被服製作）の題材を事前公開する。